京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市こども体育館・宝が池公園少年スポーツ広場の運営について

京都市こども体育館及び宝が池公園少年スポーツ広場は、子どもたちの健全育成を図るために開設し、児童スポーツの機会提供に取り組んでいます。

施設の主な取組（概要）

こども体育館 HP

【こども体育館】

１　施設規模

・　アリーナ　８１６㎡

・　観 覧 席　　７５席（内車椅子使用者用観覧席５席）他

２　開館時間

・　午前９時～午後６時（※１月１日～１月３日、１２月２９日～３１日を除く）

３　利用料金（２時間当たり）

・　平日：４，７００円、土日祝日：５，６４０円

※　利用区分は２時間単位、子ども団体は無料（「団体登録」が必要）

【宝が池公園少年スポーツ広場】

宝が池少年スポーツ広場 HP

１　施設規模

・　グラウンド　約７，４００㎡

２　開館時間

・　午前９時～午後６時（※１月１日～１月３日、１２月２９日～３１日を除く）

３　利用料金

・　無料（利用は子ども団体に限る）

施設の利用状況（概数：令和７年度実績）

・　利用人数　約４１，３００人

施設運営に関する支出・収入（概数）

利用者１人当たりに換算すると、年間の支出は６５０円（総額：約２，６８０万円）、こども体育館使用料などの収入は５０円（総額：約１９０万円）です。この他、施設を利用しない方も含めた、市民の皆様からの税金を活用し、運営しています。

＜支出：６５０円（総額：約２，６８０万円＞

人件費 ４８０円	運営費 １７０円

修繕費、清掃費、設備保守点検費等

＜収入：　５０円（総額：約１９０万円）＞

こども体育館使用料 ４０円	その他収入 １０円	差額６００円 市民の皆様からの税金を活用

※端数調整の都合上、合計が一致しない場合がある。

京都市子ども若者はぐくみ局
子ども若者未来部育成推進課
Tel：２２２－３９３３